

平成30年度（2018）

☆文芸部部誌 「ユニコーン」



☆全国大会等入選句一覧

○第33回国民文化祭 大分

現代俳句協会賞

満員電車揺られる私と単語帳

林 実夢

○ねんりんピック富山俳句交流大会

高校生部門 入選

水鉄砲幼き自分に戻りたき

澤井優花奈

石鹼玉少女の恋を包みけり

末芳聖菜

浴衣着て心はすでに思ひ出に

有賀美幸

○第21回神奈川大学全国高校生俳句大賞

三句入選

蒲公英が微笑み一つ返しけり

鈴木美果

春休み先輩面になりけり

雪遊び子供のごとく飛び回り

## 一句入選

クリスマス子を笑はせるサンタかな	石川涼香
早咲きの梅が励ますテストかな	加藤睦望
寢室の窓に張り付く守宮の子	新家紀子
帰宅後の父の背中は夏の色	神谷汐香
帰省してまつたり過ごす宵の口	鳥居ひな子
短冊に叶はぬ願ひ天の川	神谷春花

## ○第29回伊藤園おーいお茶新俳句大賞

### 佳作特別賞

遅桜一度も開かぬ単語帳	石原舞子
なにかけて食べてやろうか冷奴	高沢光太郎

## ○第72回芭蕉翁献詠俳句

### 児童・生徒の部 特選

もろこしをかじり笑顔の輪となれり	石原舞子
------------------	------

### 入選

雨の夜走る稲妻泣く赤子	大西紘椰
団栗を拾ひ集める子の笑顔	柴田海帆
曖昧な今を生きぬく時鳥	岩井竣亮
桜咲き新たな時が動き出す	深津直哉
動きたる白いキャンバス入道雲	岩瀬可瑚
片陰に隠れて遊ぶ双子の子	有賀美幸
息合はせ走る生徒に雲の峰	三島彰祐
蝸の鳴き声あとに帰り道	末芳聖菜
パリパリと踏むと音立つ落葉かな	鈴木綾華
向日葵に背中を押され元気な子	濱江斐加

○俳人協会主催

第五十七回全国俳句大会「ジュニアの部」

入選

暈にも涼風がきて大の字に

鈴木美果

○第三十回市民文芸まつり (安城市)

観光協会賞

草笛を鳴らした君はもういない

成瀬琴美

入選

僕一人真夏の空に溺れてく

岩井竣亮

美しき雪を着こんだ脩街景色

大西紘椰

見上げては思ひにひたる蛍の夜

谷口七海

部屋中に香る青梅並ぶビン

池田脩平

夏色のパレット染める記憶かな

鳥居大暉

炎天下にらみつづけるマンホール

望月蒼大

長い影祖父と一緒に盆踊り

新家紀子

君を追ふ一本咲いた春紫苑

澤井優花奈

ふと見上げオリオン探す風呂上り

菊池奏子